

中国各地における発掘・回収事業について



平成30年2月8日(木)
第18回遺棄化学兵器処理事業に関する有識者会議

2017年度事業

尚志市帽児山鎮発掘・回収事業

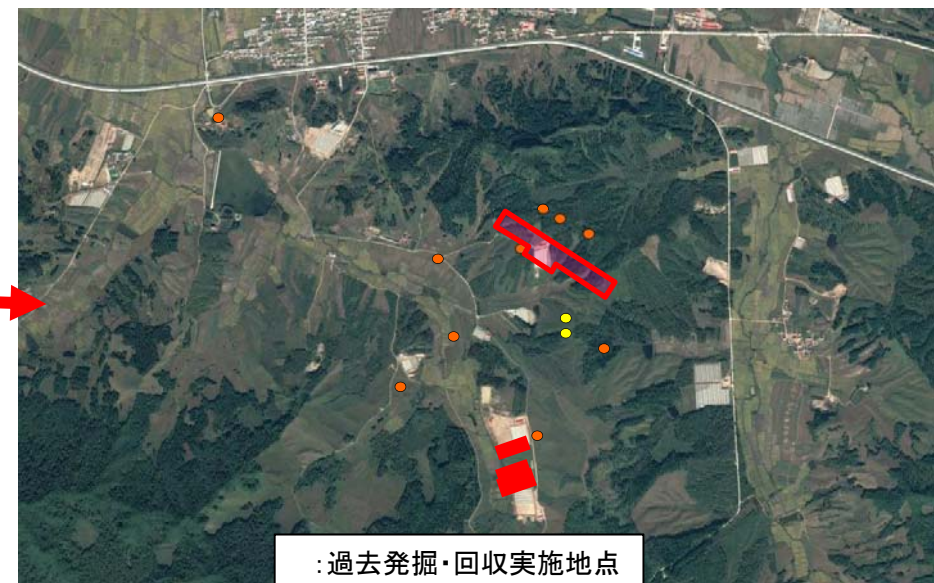
1 概 要

約3km四方の地域内の各所に砲弾埋没に係る情報がある。

2013年、2015年から継続して発掘回収を実施。

2 進捗状況

2017年7月、テン養殖場建設予定地に係る砲弾埋没の可能性のある地点の発掘・回収を実施。遺棄化学兵器104発を回収した。（合計624発）



尚志市帽児山鎮発掘・回収事業

金属探査の状況



発掘作業の状況



化学剤検知の状況



外観鑑定の状況



琿春市英安林場発掘・回収事業

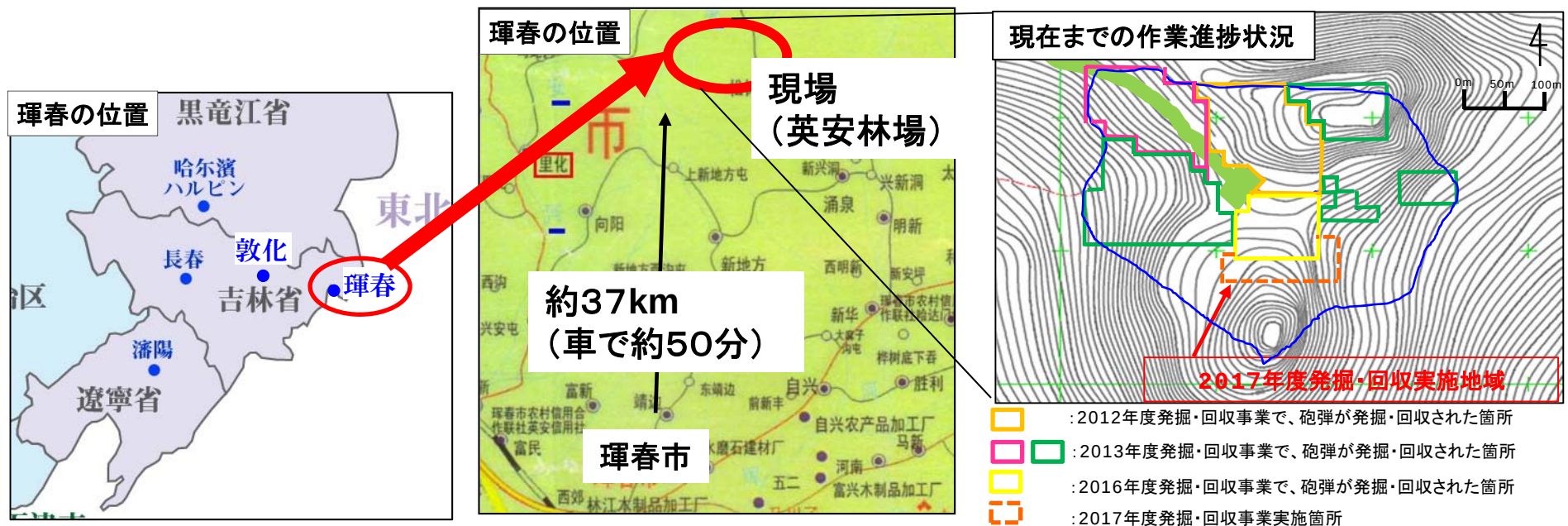
1 概要

急勾配の山・谷を含む林内に遺棄化学兵器が点在している。

2012年に発掘回収を開始。

2 進捗状況

2017年6月、2016年度事業の隣接地域における発掘・回収を実施。
砲弾等92発を発掘し、遺棄化学兵器81発を回収した。（合計639発）



琿春市英安林場発掘・回収事業

金属探査の状況



発掘作業の状況



化学剤検知の状況



外観鑑定の状況



松花江（佳木斯地区）試掘事業

1 現地の特徴

400m×1200mの水域に、磁気異常点919点を確認（2008年時点）。
2015年度の試掘では、磁気異常点に金属片も多く含まれることが確認された。

2 進捗状況

2017年度は、

- ①磁気探査と音響探査を組み合わせる河床面上の砲弾の探査を高精度化する技術の試験
 - ②改良型潜水工法（流速軽減膜を使用した潜水工法）による試掘を実施。
- その双方について本格的発掘・回収での活用に向け一定の成果を得た。



松花江（佳木斯地区）試掘事業

磁気探査船のえい航



流速軽減膜装置の進水



揚収容器の引き揚げ



河床の探査に向かう潜水士



各地の発掘・回収等を通じた回収数の推移（ハルバ嶺を除く）

	2015年度	2016年度	2017年度
回収数 (総計)	463 (41,653)	268 (41,921)	1,270 (43,191)

2018年度以降の主な課題

- 広範な地域に遺棄化学兵器の埋没が引き続き想定される
尚志及び琿春の事業の継続及び日中間の調整
- 佳木斯の本格的発掘・回収事業の開始に向けた探査技術と
工法の確立
(河床面下に埋没の遺棄化学兵器等の対応等が今後課題)
- 本年度の外務省の現地調査で新たに確認された牡丹江、
敦化市大橋郷の遺棄化学兵器への対応。

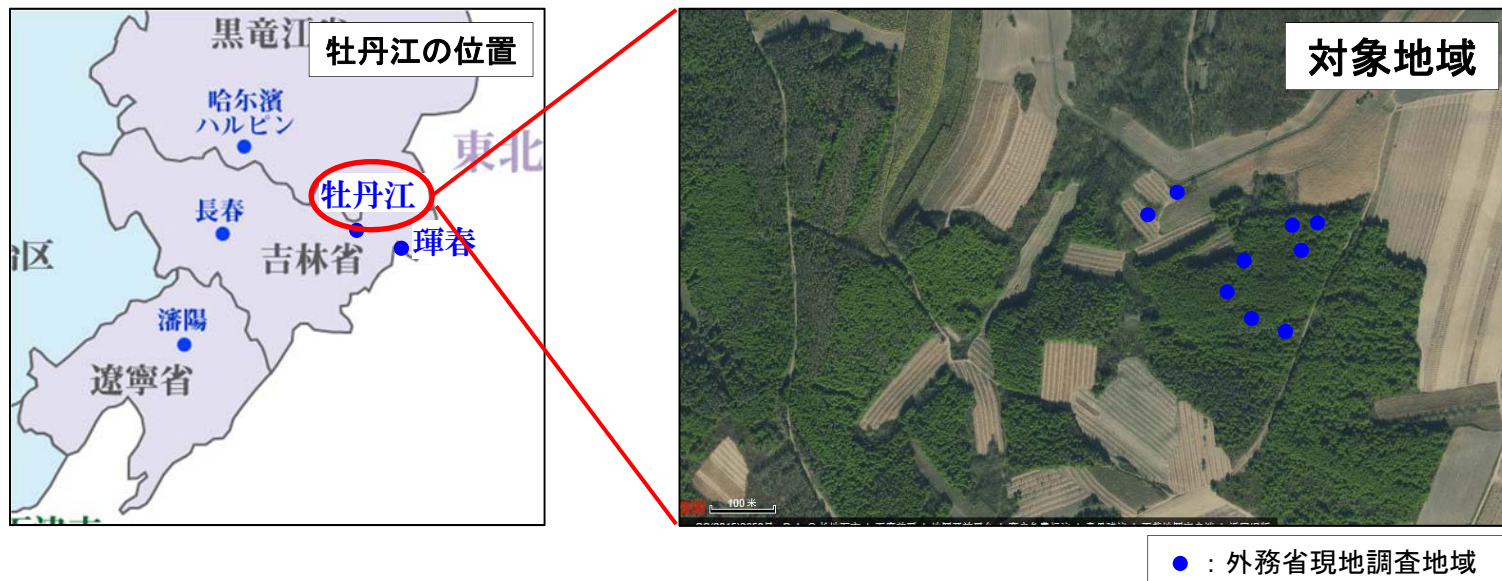
牡丹江市鉄嶺鎮発掘・回収事業

1 経緯

2017年4月の外務省現地調査で遺棄化学兵器の埋没を確認

2 現地の特徴

主に雑木林であり（概ね100m×500mの広さ）、周囲に観光牧場、牛舎、牧草地、畑地が存在する。



吉林省敦化市大橋郷

1 経緯

2017年5月の外務省現地調査で遺棄化学兵器の埋没を確認。

2 現地の特徴

村の中心部にある井戸（地中約20m付近）に金属反応点を確認。

